

3類型	鈷工業品	通巻番号	7 - 19 - 29
地域資源名	阿波和紙	認定日	平成20年 3月27日
地域	徳島県吉野川市	所管省庁	経済産業省

事業名: 阿波和紙の生産技術を活用したアート向けプリント用和紙の開発・製造・販売

会社名: 富士製紙企業組合

所在地: 徳島県吉野川市山川町川東136番地

連絡先: TEL: 0883-42-2035
FAX: 0883-42-6085

H P: www.awagami.or.jp

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当地域は1400年前から続く和紙産地で、最盛期は300軒程の工場があった。機械抄紙の製造により代替品が台頭、産地企業は減少。
- ・現在、欧米への販路を開拓するなど和紙産地として先進的に取り組む。
- ・印刷方式が多様化する中、アーティスト、デザイナー等のニーズに対応できるプリント用紙の市場投入により、阿波和紙の潜在需要の開拓を意図した。
- ・1000年を超える和紙の伝統技術と時代のニーズに対応する技術革新の導入により独自の製紙技術とコーティング技術を開発。既に販売中のインクジェットプリント以外の様々な印刷方式に対応した和紙を製造、販売する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・和紙本来の特徴である透過性、柔軟性、長期保存性などを確保しつつ、様々な印刷方式に対応できるようにするため、基材となる和紙の製法に工夫を凝らし、かつ、印刷方式毎のコート剤を開発する等、プロユース対応の高品質プリント用紙(阿波アート和紙)として市場に投入。

市場性

- ・デジタル印刷サービスの市場だけでみても1400億円程度で、毎年10%程度の増加傾向と推定。
- ・プロユースでは作品の長期保存を第一義として用紙を選択する傾向がある。

販路

- ・ホームページや国内外の展示会への出展、版画学会等のイベントにおいて、商品PRを行うと共に、ターゲットとなるアーティスト等に紙商社とともに、同行販売を行う。



地域資源における関係事業者との連携

- ・徳島県工業技術センターが商品製造に必要な薬剤開発に関し指導。
- ・徳島大学教授より版画用紙全般等に関し助言を得る。